

資 料 編

- 資料1 平成27年度「マイバッグ・チャレンジ30」の取組結果 . . . 1
- 資料2 平成27年度マイバッグ持参率等アンケート調査結果 . . . 別冊
- 資料3 平成28年度おかやま・もったいない！小学生ポスター（絵画） . . . 4
コンクール募集要領（案） 等
- 資料4 平成28年度おかやま・もったいない！小学生ファミリーエコ . . . 9
チャレンジコンテスト募集要領（案） 等
- 資料5 食品ロスについて . . . 23
- 資料6 マイボトル・マイカップキャンペーンについて . . . 29
- 資料7 【岡山市の取組】資源化物の回収品目拡大について . . . 34

平成 27 年度「マイバッグ・チャレンジ 30」取組結果について

1 取組結果

- (1) 参加グループ及び参加人数 126グループ881人
- (2) レジ袋辞退回数 11,213回
- ・ 1グループあたり平均レジ袋辞退回数 89.0回
 - ・ 1人あたり平均レジ袋辞退回数 12.7回

<参考>

- ・ 総レジ袋削減量 76,248g
(1回あたり1袋(6.8g)分が削減されるとして算出)
- ・ 総二酸化炭素削減量 345,360g
(1回あたり1袋(30.8g)分の二酸化炭素が削減されるとして算出)
杉の木が1年間に吸収する二酸化炭素の量に換算すると約25本分に相当
(杉の木1本の年間二酸化炭素吸収量を14kgとして算出)

2 参加グループの取組結果

レジ袋辞退回数順(上位10位)

順位	グループ名(★★★は、非公表希望のグループ)	参加人数(人)	総レジ袋辞退回数(回)
1	★★★	10	758
2	★★★	10	462
3	おかやまコープ井笠エリア	11	372
4	株式会社エフピコ笠岡	20	313
5	八王寺5	10	283
6	岡山県消費生活問題研究協議会津山支部	10	270
7	笠岡市役所環境課チーム	10	216
8	備中局環境課	9	215
9	岡山大学Lカフェ	10	211
9	スポーツ振興課	13	211

*グループ名及び取組結果は、参加グループからの申告による。

3 主な感想

- ・昔は買い物かごを持って買い物していたことを思い出しました。
- ・普段何気なくレジ袋を受け取っていたが、このチャレンジを通じ、不要であるものもあることに気づきました。
- ・日頃から、マイバックを持ち歩く癖ができました。
- ・レジ袋辞退も慣れてくると当たり前に行えるようになってきました。
- ・子どもが積極的に環境の事を考えるきっかけになりました。（遠足のお菓子購入やお使い時にマイバッグを使用）
- ・レジ袋が有料のスーパーや、レジ袋を辞退することでポイントがつくスーパーもあるので、このチャレンジが終了しても続けていきたいと思いました。
- ・少しの買い物のときにエコバッグを忘れたことがあった。
- ・レジ袋不要のカードを用意していない店は、毎回わざわざ申告しなければいけないのが面倒に感じた。
- ・辞退したいけど学校に持って行くので仕方なくもらった。
- ・家だけでなく、職場にもバッグを置いておくことで、ふとしたときに使用できるので、バッグの置き場所にも気をつける必要があると思う。
- ・レジ袋を辞退すると、エコポイントが付与されるお店もあるので、参加してよかった。
- ・お店の店員はレジ袋が必要か、もっと客に尋ねた方がよいと思います。
- ・このような運動を毎年継続することが重要だと思います。
- ・最近はセルフレジのスーパーもあり、買い物かごと同じマイかごが便利だと思いました。
- ・レジ袋がすべて有料になると持参率は上がると思いました。

4 参加グループについて

(1) 参加人数別グループ数

参加人数	グループ数	合計に占める割合	備考
2人～5人	59	46.8%	
6人～10人	55	43.7%	
11人～20人	10	7.9%	
21人～30人	2	1.6%	
合計	126	100.0%	

(2) 種類別グループ数

種類	グループ数	合計に占める割合	備考
家族	41	32.5%	
職場・団体	71	56.3%	
友人・知人	13	10.3%	
その他	1	0.8%	趣味の会
合計	126	100.0%	

(3) グループ申込責任者の住所地別グループ数

市町村名	グループ数	全体に占める割合
岡山市	56	44.4%
倉敷市	11	8.7%
津山市	5	4.0%
玉野市	4	3.2%
笠岡市	7	5.6%
井原市	2	1.6%
総社市	5	4.0%
高梁市	2	1.6%
新見市	6	4.8%
備前市	1	0.8%
瀬戸内市	1	0.8%
赤磐市	0	0.0%
真庭市	1	0.8%
美作市	5	4.0%
浅口市	3	2.4%
和気町	0	0.0%
早島町	1	0.8%
里庄町	1	0.8%
矢掛町	1	0.8%
新庄村	0	0.0%
鏡野町	2	1.6%
勝央町	0	0.0%
奈義町	6	4.8%
西粟倉村	0	0.0%
久米南町	0	0.0%
美咲町	5	4.0%
吉備中央町	1	0.8%
合計	126	100.0%

<参考> 「マイバッグ・チャレンジ30」事業概要

1 目的

レジ袋の削減効果を数字で表し「見える化」することで、マイバッグ持参による買い物習慣の定着を図るとともに、グループ単位でレジ袋削減の取り組みを促すことで、ゴミの減量化、環境保全及び環境にやさしい生活スタイルへの見直しを推進する。

2 主催 岡山県・岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議

3 参加資格 岡山県内に在住又は勤務している方のグループ（事業所等2人以上）

4 実施期間 平成27年11月1日（日）～11月30日（月）

5 実施方法

参加者は、スーパーマーケット、ドラッグストア、コンビニエンスストア等での買い物時にレジ袋を辞退した回数等を記録し、期間終了後、グループ内のレジ袋辞退回数等を集計して事務局宛てに報告する。

平成28年度おかやま・もったいない！小学生ポスター（絵画）コンクール 募 集 要 領（案）

1 趣 旨

県では、循環型社会の形成に向けた3R（ごみを減らす（リデュース）、再使用する（リユース）、再生利用する（リサイクル））の取組を進めるため、「もったいない」をキーワードに「おかやま・もったいない運動」を実施している。

ついては、もったいない精神の普及と3Rに対する意識の高揚を図るため、「おかやま・もったいない！小学生ポスター（絵画）コンクール」を実施する。

2 主 催 等（予定）

- ・主催： 岡山県、岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議
- ・共催： 公益財団法人岡山県環境保全事業団
- ・後援： 岡山県教育委員会

3 応募資格

県内の小学生

4 応募内容

ごみの減量等「もったいない」をテーマとしたポスター（絵画）
※テーマの具体例は別紙参照

5 規 格 等

用紙の大きさは四つ切り画用紙とする。色彩、文字の書体は自由

<注意点>

- ・1・2年生は「絵画」とし、字句を書き入れないこと。
 - ・3年生以上は「ポスター」とし、内容に適した呼びかけの言葉を入れること。
- ※立体性のある作品（糊等を使用し貼り付けたもの）は対象外とする。

6 応募方法

学校を通じて提出すること。

- ・応募作品は1人1点、未発表のものとする。
- ・応募票（別紙1）に、学校名、学年、氏名（ふりがな）、一連番号を記入し、作品の裏面右下にはがれないように貼り付ける。
- ・学校内の応募作品を取りまとめ、応募者名簿（別紙2）を添付して送付する。

7 応募締切

平成28年9月15日（木）〔必着〕

8 応募先

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
岡山県 環境文化部 循環型社会推進課内
おかやま・もったいない！小学生ポスター（絵画）コンクール 係
(TEL 086-226-7306 FAX 086-224-2271)

9 審 査

主催者が委嘱した審査員により審査する。

10 発 表

平成28年11月予定 ※受賞者の学校、学年、氏名を公表する。

11 表 彰

3部門（①低学年の部（1・2年生）、②中学年の部（3・4年生）、③高学年の部（5・6年生））ごとに、次のとおり賞を贈る。（賞状及び副賞を贈呈）
表彰式：12月に岡山市内で開催（予定）
展 示：県内3箇所程度（予定）

岡山県知事賞	各部門1点
岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議会長賞 （マイバッグ持参での買い物をテーマとしたものから選出）	各部門1点
岡山県環境文化部長賞	各部門3点
優秀賞	各部門5点

12 その他

応募作品に関する一切の権利は、主催者に帰属し、返却しない。
受賞作品は、岡山県で管理し、広報等に利用することがある。
応募者全員に参加賞を贈る。

**平成28年度
おかやま・もったいない！小学生ポスター(絵画)コンクール
作品募集！**

私たちは、とても便利で快適な暮らしをしています、貴重な資源を消費するだけでなく、たくさんの「ごみ」を生み出しています。

そこで、岡山県では、**もったいない**精神の普及と**3R**（スリーアール：リデュース（ごみをもとから減らす）、リユース（繰り返し使う）、リサイクル（資源として再生利用する））に対する意識を高めるため、次のとおりポスター（絵画）を募集します。

応募内容

「もったいない」をテーマとしたポスター(絵画)

ごみの減量・リユース・リサイクルなど、テーマ例(裏面)を参考にしてください。

応募資格

県内の小学生

応募締切

平成28年9月15日(木) 必着

■規格等

用紙の大きさは四つ切り画用紙
色彩や書体は自由

- ・1・2年生は「絵画」
字句を書き入れないでください。
- ・3年生以上は「ポスター」
内容に適した呼びかけの言葉を入れてください。
- ・立体性のある作品（のり等を使用し、貼り付けたもの等）は対象外です。

■応募方法

学校を通じて提出してください。

- ・応募作品は1人1点、未発表のものとしてください。
- ・応募票（別紙）に、学校名、学年、氏名（ふりがな）、一連番号を記入し、作品の裏面右下に貼付してください。
- ・学校内の応募作品を取りまとめ、応募者名簿（別紙）を添付してください。

■審査

主催者が委嘱した審査員が審査します。

■表彰

低学年(1・2年生)の部、中学年(3・4年生)の部、高学年(5・6年生)の部ごとに、次の賞を贈ります。(賞状及び副賞を贈呈)

- ・知事賞 各部門1名 計 3名
- ・岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議
会長賞 各部門1名 計 3名
(マイバッグ持参での買い物テーマとしたものから選出)
- ・環境文化部長賞 各部門3名 計 9名
- ・優秀賞 各部門5名 計 15名

受賞者は、学校名、学年、氏名を公表しますので、ご了承ください。

**応募者全員に
参加賞を贈ります！**

■表彰式等

表彰式：12月に岡山市内で開催(予定)
作品展示会：県内3箇所(予定)

■応募作品の取扱い等

応募作品の一切の権利は、主催者に帰属し、返却しません。
受賞作品は、岡山県で管理し、広報等に活用します。

＜お問い合わせ・応募作品送付先＞
〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
岡山県環境文化部循環型社会推進課内
「おかやま・もったいない！小学生ポスター
(絵画)コンクール」係
電話：086-226-7306 FAX：086-224-2271
<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/30>

たくさんのご応募
お待ちしております。



©岡山県「ももっち・うらっちと仲間たち」

産業廃棄物処理税活用事業

岡山県では、産業廃棄物の処分量に応じて、事業者には課税し、廃棄物の抑制やリサイクルの推進に活用しています。

おかやま・もったいない！小学生ポスター(絵画)コンクール応募者名簿

学校名※ _____ 小学校 _____ 担当者氏名 ※ _____

住 所※ _____ 連絡先(TEL)※ _____

(FAX)※ _____

(_____ 学年)

番号	氏 名
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	

番号	氏 名
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	

○必須事項(※部分)は必ず記入してください。

○各学年ごとに名簿を作成し、一連番号をつけてください。

記入欄が足りない場合は、コピーをとり番号を訂正してご利用いただけます。

○名前は誤字・脱字のないよう、ご注意ください。

様式は岡山県循環型社会推進課のホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/30/>

応 募 票

※ 切り取って作品の裏面右下に貼り付けてくださるようお願いいたします。不足する場合は、コピーしてご利用ください。
また、様式は岡山県循環型社会推進課のホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/30/>

※ 番号欄には、応募者名簿の一連番号をご記入ください

おかやま・もったいない！
小学生ポスター(絵画)コンクール応募票

番号()

学 校 名	小学校	
(ふりがな)		学 年
氏 名		

おかやま・もったいない！
小学生ポスター(絵画)コンクール応募票

番号()

学 校 名	小学校	
(ふりがな)		学 年
氏 名		

おかやま・もったいない！
小学生ポスター(絵画)コンクール応募票

番号()

学 校 名	小学校	
(ふりがな)		学 年
氏 名		

おかやま・もったいない！
小学生ポスター(絵画)コンクール応募票

番号()

学 校 名	小学校	
(ふりがな)		学 年
氏 名		

おかやま・もったいない！
小学生ポスター(絵画)コンクール応募票

番号()

学 校 名	小学校	
(ふりがな)		学 年
氏 名		

おかやま・もったいない！
小学生ポスター(絵画)コンクール応募票

番号()

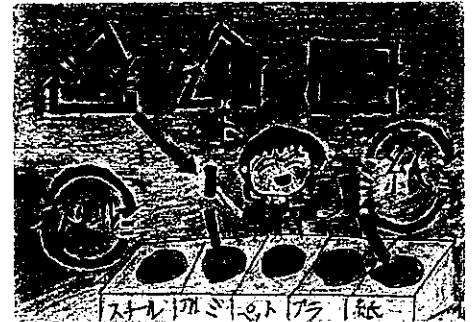
学 校 名	小学校	
(ふりがな)		学 年
氏 名		

おかやま・もったいない！小学生ポスター（絵画）コンクール テーマ例

ポスター（絵画）のテーマとして、参考にしてください。ここにはないテーマでも、「もったいない」気持ちでごみ減量や3R（スリーアール）などを呼びかける内容であれば構いません。

1 食べ物や食事について

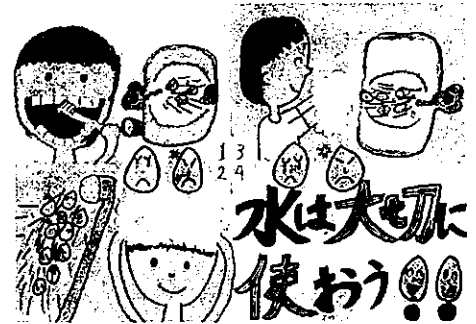
- 賞味期限や消費期限に気をつけて、食べられるうちに使い切る
- 食べ残しをしない
- 食べきれない以上に料理を作りすぎない
- 野菜など食べられるところは使い切る
- 外食の時、マイはしを使う
- 外出には、マイボトル（水筒）を持って行く
- 生ごみは、水をよく切ってから出す
- 生ごみは、コンポストなどでたい肥にして利用する
- 天ぷら油は、資源回収に出したり、石けんを作ったりして活用する
- 紙皿や紙コップなどの使い捨てのものを使わない



平成27年度 知事賞 低学年の部

2 買い物について

- 長く使える商品を選ぶ
- 必要かどうか考えて計画的に買い物をする
- 繰り返し使えるびん（リターナブルびん）入りのものや中身が詰めかえられる商品を買う
- いらぬ包装紙やブックカバーをこことわる
- リサイクルして作られたものやエコマークのついた商品を買う
- 使い捨ての割りばし、スプーン、ストローなどをこことわる



平成27年度 知事賞 中学年の部

★岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議会長賞対象テーマ



買い物にはマイバッグ（買い物袋）を持って行き、
レジ袋や紙袋を受け取らない

※知事賞等の対象にもなります。

3 その他の3R（スリーアール）

- ごみをなるべく出さない（リデュース）
 - チラシ、カレンダーなどの裏をメモ用紙に使う
 - えんぴつ、消しゴム、ノートなどを最後まで使う
 - ものを捨てる前に、まだ使えるかどうかを考える
- 使えるものは再使用する（リユース）
 - いらなくなった洋服などを必要な人と交換する
 - こわれた物は修理して使う
 - リサイクルショップやフリーマーケットを利用する
- ごみになるものでも大切な資源として活用する（リサイクル）
 - 新聞、雑誌、かん、びん、ペットボトルなど分別して回収に出す



平成27年度 知事賞 高学年の部

平成28年度おかやま・もったいない！小学生ファミリーエコチャレンジコンテスト 募集要領(案)

1 趣 旨

県では、循環型社会の形成に向けた3R^{1)~7)}(ごみを減らす(リデュース)、再使用する(リユース)、再生利用する(リサイクル))の取組を進めるため、「もったいない」をキーワードに「おかやま・もったいない運動」を実施している。

ついては、もったいない精神の普及と3Rに対する意識の高揚を図るため、「おかやま・もったいない！小学生ファミリーエコチャレンジコンテスト」を実施する。

2 主 催 等 (予 定)

主催：岡山県、岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議

共催：公益財団法人岡山県環境保全事業団、地球温暖化防止プロジェクト推進会議

後援：岡山県教育委員会

3 応募資格 県内の小学生 ※家族と一緒に取り組むこと。

4 取組期間・内容

・平成28年8月31日までの1週間以上の期間

・小学生と家族と一緒に、3Rや地球温暖化防止に向けた取組を実践する。

A) ごみゼロチャレンジ…買物や食事など、日常生活を通じた3Rに向けた取組

B) 温暖化防止チャレンジ…電気や水の節約など、温暖化防止の取組

5 応募方法 学校を通じて提出すること。

・報告用紙に取組状況の写真や取組資料などもできるだけ添付する。

・応募は、1人1点とする。

※家族内の兄弟等が同一の取組をした場合は、**代表者1人1点**とする。

・学校内の報告用紙を取りまとめ、応募者名簿(別紙)を添付して送付する。

6 応募締切 平成28年9月15日(木)〔必着〕

7 応募先

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

岡山県環境文化部長官循環型社会推進課内

「おかやま・もったいない！小学生ファミリーエコチャレンジコンテスト」係

(TEL 086-226-7306 FAX 086-224-2271)

8 審 査 主催者が委嘱した審査員により審査する。

9 発 表 平成28年11月予定 ※受賞者の学校、学年、氏名を公表する。

10 表 彰 次のとおり入賞作品に賞状及び副賞を贈呈する。

表彰式：12月に岡山市内で開催(予定)

展 示：県内3箇所程度(予定)

個人の部		団体の部	
最優秀賞	1名	最優秀賞	1学校
優 秀 賞	5名	優 秀 賞	若干校
努 力 賞	10名		

11 その 他 応募した報告書等の一切の権利は、主催者に帰属し、返却しない。

受賞作品は、県で管理し、広報等に利用することがある。

応募者全員に参加賞を贈る。

平成28年度 おかやま・もったいない！
小学生ファミリーエコチャレンジコンテスト
作品募集！

私たちは、とても便利で快適な暮らしをしています、貴重な資源を消費するだけでなく、たくさんの「ごみ」を生み出しています。

そこで、岡山県では、**もったいない**精神の普及と**3R**（スリーアール：リデュース（ごみをもとから減らす）、リユース（繰り返し使う）、リサイクル（資源として再生利用する））に対する意識を高めるため、次のとおり家庭でできる3Rや地球温暖化防止に向けた取組を行う参加者を募集します。

応募資格

県内の小学生
家族と一緒に取り組むこと

応募締切

平成28年9月15日(木) 必着

■取組期間

平成28年8月31日までのうち1週間以上

■審査

主催者が委嘱した審査員が審査します。

■取組内容

「もったいないチャレンジャー」として小学生と御家族と一緒に、3Rや地球温暖化防止に向けた取組をして、「報告用紙」に記録します。

A：ごみゼロチャレンジ

買い物や食事など、日常生活を通した3Rに向けた取組

B：温暖化防止チャレンジ

電気や水の節約など、温暖化防止の取組

■表彰

個人の部、団体の部に、次の賞を贈ります。（賞状及び副賞を贈呈）

- ・個人の部
最優秀賞：1名 優秀賞：5名 努力賞：10名
- ・団体の部
最優秀賞：1学校 優秀賞：若干校

受賞者は、学校名、学年、氏名を公表しますので、ご了承ください。

**応募者全員に
参加賞を贈ります！**

■応募方法

学校を通じて提出してください。

- ・応募は報告用紙1人1点としてください。
※ただし、家族内の兄弟等が同じ取組をした場合は、代表者1人1点とします。
- ・取組状況の写真や取組資料などもできるだけ添付してください。
- ・学校内の応募を取りまとめ、応募者名簿（別紙）を添付して送付してください。

■表彰式等

表彰式：12月に岡山市内で開催（予定）
作品展示会：県内3箇所（予定）

■応募作品の取扱い等

応募作品の一切の権利は、主催者に帰属し、返却しません。
受賞作品は、岡山県で管理し、広報等に活用します。

<お問い合わせ・応募作品送付先>

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

岡山県環境文化循環型社会推進課内

「おかやま・もったいない！

小学生ファミリー・エコチャレンジコンテスト」係

電話：086-226-7306 FAX：086-224-2271

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/30>

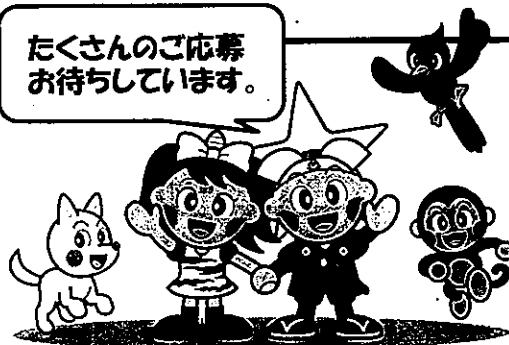
報告用紙等ダウンロードできます。

主催：岡山県・岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議

共催：公益財団法人岡山県環境保全事業団

後援：岡山県教育委員会

たくさんのご応募
お待ちしております。



©岡山県「ももっち・うらっちと仲間たち」

産業廃棄物処理税活用事業

岡山県では、産業廃棄物の処分量に応じて、事業者に課税し、廃棄物の抑制やリサイクルの推進に活用しています。

おかやま・もったいない！小学生ファミリーエコチャレンジコンテスト 応募者名簿

学校名※ _____ 小学校 _____ 担当者氏名 ※ _____

住 所※ _____ 連絡先(TEL)※ _____

(FAX)※ _____

(_____ 学年)

番号	氏 名
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	

番号	氏 名
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	

○必須事項(※部分)は必ず記入してください。

○各学年ごとに名簿を作成し、一連番号をつけてください。

○名前は誤字・脱字のないよう、ご注意ください。

様式は岡山県循環型社会推進課のホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/30/>



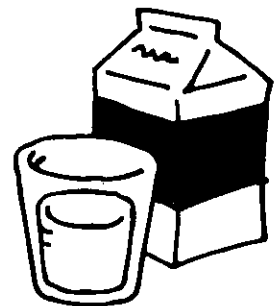
わたしたちの日々の生活
ちょっとした「もったいない」の積み重ねが環境
保全に大きな効果を生み出します。
さあ、みなさんも「もったいない」でエコライフを
始めましょう。

知って気づいてエコな情報

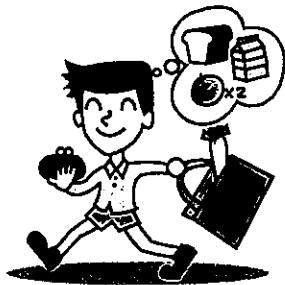
○年間の「食品ロス」量は、我が国の食用魚介類の量と同じ！
日本では、年間2,801万トンの食品廃棄物等が出されています。
このうち、食べられるのに捨てられる、いわゆる「食品ロス」は、
642万トン。日本全体の食用魚介類に相当する量です。
「食品ロス」のうち、約半分は家庭から発生しており、
一人あたりに換算すると年間24.6kgと試算されています。
食事の際の茶碗では164杯分にも相当します。
国民みんなが毎日1/2杯分を捨てている計算になりますね。
※農林水産省及び消費者庁HP参照



○牛乳パック6枚で、トイレットペーパーが1つできます！
飲み物用の紙パックの生産量は年間約70億個。日本人
1人あたり約58個の紙パックを、1年間に使っている計
算になります。(1週間に1個程度。)
これを、そのまま捨てないで、紙の原料などに使えたら
いいですね。牛乳パック6枚あれば、トイレット
ペーパーが1つできるそうですよ。
※「全国パック連」HP参照



○日本のレジ袋の使用量、1人が1日に1枚使うと、年間38万トン！



日本のレジ袋の使用量は、年間約38万トンと推計されています。
これは、日本全国で約470億枚、国民1人1日1枚ほど使っている
計算です。
レジ袋の使用を減らすため、全国各地で 買い物袋を持参する
「マイバッグ運動」が 展開されています。
さらに、積極的な地域やお店などでは、レジ袋の無料配布中止
や、レジ袋の辞退者 への割引サービスなど、さまざまな取り
組みが進められています。

○蛇口から水を5秒出しっぱなしにすると1リットル！

蛇口から流れる水は、1秒でコップ1杯分（約200cc）。5秒も流しっぱなしにすると、1リットルも無駄に流れていくんです。

日本人が1年間に飲む炭酸飲料は1人平均で約24リットル、コーヒー飲料で約23リットルと推計されていますから、わずか2分間蛇口を開け放しにしておいただけで、同じ量の水を流していることになるわけです。

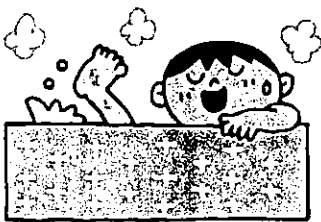


○知らないうちに、電力が…



リモコンをピッと押せば、パッと付くテレビ。でもそのために、テレビはあなたが見ていない間も常にスタンバイ中。この間に消費している電力が「待機電力（待機時消費電力）」と呼ばれます。平均的な家庭の待機電力量は、全消費電力量の7.3%という調査結果も。

○毎年、お風呂から捨てるお金が1万円！



浴槽の容積は約200リットル。毎日お風呂のお湯を張り替えれば、年間の使用量は約73,000リットル。

この分の水を有効活用すれば、水道料金が1,400円/10m³とすると、年間で10,220円分の水が節約できる計算です。

お風呂の残り湯は、洗濯や庭の水まき、洗車などに有効活用することを考えたいですね。

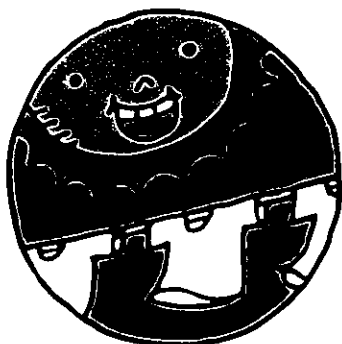
○一人が1年間に9kg捨てているものは？

あなたが無気なく捨てている服、でも、日本全国では、年間約100万トンが捨てられると推計されています。一人あたりにすると、年間約9kgの服を捨てていることとなります。捨てられた服のうち、リサイクルされるのは5~10%程度と推測されており、そのほとんどが焼却されたり、埋め立てられています。

流行だからといって、安易に新しい服を買っては、古い服を捨てていませんか？



○晴れた日は干す。自然エネルギーを使ってみましょう！



お子さんの洗濯物など、急いで乾かさなくてはならないものがあるときには便利な乾燥機。でも、消費電力はとても大きいのです。

天気の良い日には、乾燥機を使わずに外で天日干し。特に、日中2~3時までが気温も高く、湿度も低いので乾燥しやすく、また紫外線による殺菌効果も期待できます。風通しがよいところでは、効果倍増です。

こんな昔ながらの乾燥法も、自然エネルギーを活用したエコライフの実践につながります。

※個別に参照先等を明記していないものは、（一財）環境情報センターが運用するEICネットのHPより引用しています。

平成28年度

「おかやま・もったいない!小学生ファミリー
エコチャレンジコンテスト」 報告用紙



©岡山県「ももっち・うらっち」

家族で取り組んだ「もったいないチャレンジ」の結果を報告します。

提出日：平成 年 月 日

<small>がっこうめい がくねん</small> 学校名/学年	小学校 第 学年
もったいないチャレンジャー (ふりがな) 氏名	

1. 「もったいないチャレンジ」に挑戦した期間は、いつでしたか？

平成28年 月 日 () ~ 月 日 () の1週間
しゅうかん
 * または、() 日間

(注) 8月31日までの間で、連続して家にいる週を選んで決めてください。基本は1週間ですが、できればもっと長い期間取り組んでみてください。(1週間以上のときは*に日数を書いてください。)

2. 協力してもらった家族は、誰ですか？

お父さん・お母さん・きょうだい () ・おじいちゃん・おばあちゃん・その他 ()

(注) 協力してもらった人に○印をしてください。きょうだいに手伝ってもらった場合は、()の中に、お姉さん、弟など、手伝ってもらった人を書いてください。

3. チャレンジを始める前の1週間に、家庭から出した「ア. 燃えるごみ」と「イ. 資源回収に出した資源物」について、それぞれの重さを教えてください。

ア. 燃えるごみ 重さ _____ kg

※重さがはかれないとき _____ 袋 枚分

イ. 資源回収に出した資源物 重さ _____ kg

(注) 重さははかれないときは、出した袋の数を書いてください。
 イには、それぞれの資源物の重さの合計を書いてください。期間中に資源回収がないときは、いま分けてある資源物の重さを書いてください。
 ※チャレンジした後と比べて、重さ(量)が変わらなくても数字は気にしないでください。
 (チャレンジで何をしたら、どんな工夫ができたかが一番大切です。)

4. チャレンジャーとして、1週間で挑戦したこと

- 注)・挑戦したことの左の□にチェック(☑印)をしてください。☑をつける数は、いくつあってもかまいません。
- ・お家の人がいっしょに協力したことでも、☑をつけてかまいません。
 - ・ごみゼロチャレンジ・温暖化防止チャレンジのうち、どちらかだけでもかまいません。できる範囲で挑戦してください。
 - ・()があるところには、内容を書いてください。

A) ごみゼロチャレンジ〔40項目〕

1) 食事をするときや作るときの工夫〔14〕

ア. 食事をするとき

- 食べ残しをしなかったり、好き嫌いをせずに食べるようにした
- 紙皿や紙コップなどの使い捨て商品を使わないようにした
- 外で食べる時、割りばしを使わず、マイはしを持ち歩くようにした
- 外に出るとき、水筒を持ち歩き、ペットボトルなどの飲み物を買わないようにした

イ. 食事を作るとき

- 食べ残しをなくすため、料理は余分な量を作らないようにした
- 野菜などは使いきり、調理くずを出さないようにした
- 余った食材は、他の料理に使うなどむだなく活用した

ウ. 食事が終わったとき

- 生ごみは、たい肥として利用したり、家の庭に埋めるようにした
- 生ごみは、水をよく切ってからごみに出すようにした
- 生ごみを排水(はいすい)に流さないようにした

エ. その他食事やキッチンでのちょっとした工夫

- 賞味・消費期限(しょうみ・しょうひきげん)をこまめにチェックした
- 冷蔵庫や収納庫(しゅうのうこ)を、点検する日をつけた
- 食器(しょっき)を洗った水や米のとぎ汁を、庭木の水やりなどに使用した
- 天ぷら油を資源回収(しげんかいしゅう)に出したり、石けんを作ったりして、そのまま排水(はいすい)に流さないようにした



2) 買い物をするときの工夫 [15]

ア. 長く使える商品などを選ぶ

- 同じ商品でも、なるべく長く使える商品を選んだ
- 流行(りゅうこう)にとらわれず、あきのこない商品を選ぶようにした

イ. 計画的に買い物をする

- 買うものをメモして、店に行くようにした
- 買う前に、本当に必要かどうかを考えてから買うようにした
- おもちゃやテレビゲームを買うのがまんした

ウ. マイバッグの持参など、買い物する前からごみを減らす工夫をする

- マイバッグを店に持って行き、レジ袋(ふくる)や紙袋をもらうのをことわった
(家族合計の回数: 回)
- 包装紙(ほうそうし)やブックカバーを店でことわった
(家族合計の回数: 回)
- 使い捨ての割りばし、スプーン、ストローなどを店でことわった
(家族合計の回数: 回)



エ. ごみになる量が少ない商品や環境(かんきょう)にやさしい商品を買う

- 洗って何度も使えるリターナブルびんを優先(ゆうせん)して買った
[例: 牛乳びん]
- 洗剤(せんざい)などのつめかえ商品を買った(物:)
- 環境(かんきょう)にやさしいエコマークのついた商品を買った
(物:)
- ノートやトイレトペーパーは再生紙(さいせいし)で作られた商品を買った
- 野菜などは、有機栽培(ゆうきさいばい)や地元のものを買うようにした

オ. その他買い物についてのちょっとした工夫

- 使い捨ての商品はできるだけ買わないようにした
- ごみを減らしたり、リサイクルに取り組む店(エコショップ)を利用した



3) 生活の知恵と工夫 [11]

ア. ごみをなるべく出さない生活をする(リデュース)

- 広告、チラシ、カレンダーなどの裏面をメモ用紙に使うようにした

ウ. ごみになるものであっても大切な資源として活用する(リサイクル)

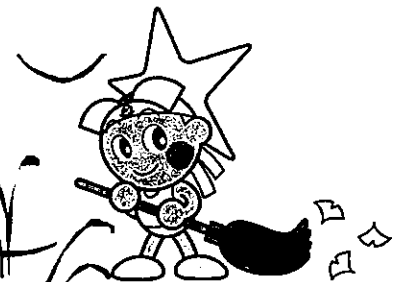
- 新聞、雑誌(ざっし)、牛乳パック、食品トレー、ダンボールを、資源回収(しげんかいしゅう)などに出した
- かん、びん、ペットボトルを分別(ぶんべつ)して、資源回収(しげんかいしゅう)などに出した
- 包装紙(ほうそうし)や紙ばこなどの雑紙(ざつがみ)も、捨てずに資源回収(しげんかいしゅう)などに出した

イ. ごみになるものであっても使えるものは再使用する(リユース)

- 親戚(しんせき)や友人たちと、いらなくなった洋服などを交換した
- 故障(こしょう)したり、こわれた物を修理して使った(物:)
- ペットボトルは、捨てずにお茶などを入れて使うようにした

エ. その他ごみについて生活面でのちょっとした工夫

- 外に出たとき、ごみはできるだけ持ち帰るようにした
- 家族でごみを減らす方法やふだんの手伝いなどを話し合った
- 自分の部屋をはじめ、家の中を整理整頓(せいりせいとん)した
- 文房具やものを捨てる前に、まだ使えるかどうかを考えた



B) 温暖化防止チャレンジ〔22項目〕

1) 電気の節約などの工夫〔12〕

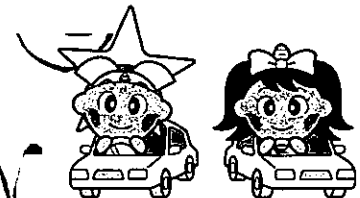
- 使わない部屋の電気は、こまめに消すようにした
- 見ていないテレビは消すなど、つけっぱなしにしないようにした
- ゲームをするときは、時間を決めてするようになった
- エアコンを使うのをがまんしたり、扇風機(せんぷうき)を使うようにした
- 冷房(れいぼう)の温度を28℃以上に設定(せってい)した
- エアコンのフィルターを掃除(そうじ)した
- 寝る前や長時間使わないとき、家電製品のコンセントを抜くようにした
- 部屋を片づけてから、掃除機(そうじき)をかけるようになった
- 入浴後に浴槽(よくそう)にフタをしたり、お風呂に続けて入るようになった
- 冷蔵庫(れいぞうこ)と壁の間にすきまをあけた
- 冷蔵庫(れいぞうこ)は、何を取り出すか決めてから開け、すぐに閉めるようになった
- 冷蔵庫(れいぞうこ)にもものをたくさん詰めこみすぎないようにした

2) 水の節約などの工夫〔5〕

- 歯みがきやシャワーのとき、水を出しっぱなしにしないようにした
- 料理を作ったり後かたづけのとき、水を出しっぱなしにしないようにした
- 鍋(なべ)や皿に残ったよごれは、ふき取ってから洗うようにした
- お風呂の残り湯は、洗濯(せんたく)や庭の水やりなどに使うようにした
- 洗濯(せんたく)はできるだけまとめて洗うようにした

3) 自動車に乗るときの工夫 (主に大人)〔5〕

- マイカーではなく、バスや電車などの公共交通機関(こうきょうこうつうきかん)を利用するようになった
- 近くの用事は、歩いて行ったり、自転車を利用するようになった
- 停車(ていしゃ)など車が止まっているときは、エンジンを切るようにした
- 車はゆっくり発進し、スピードを急げないようにした
- 車のエアコンを冷やしすぎないようにした



5. もったいないチャレンジ日記

期間中がんばってチャレンジしたこと、自分や家族が考えた取組などを書いてください。(どんなことでもかまいません。)

例

8月 1 日 月曜日 天気 (晴れ)
買い物に行くとき、エコバッグを持って行ってレジ袋をもらわなかった。
洗い物の手伝いをするとき、ソースやドレッシングがついてよごれたお皿を野菜やくだものの皮でふいてから洗った。

①

月 日 曜日 天気 ()

②

月 日 曜日 天気 ()

③

月 日 曜日 天気 ()

④

月 日 曜日 天気 ()

⑤

月 日 曜日 天気 ()

⑥

月 日 曜日 天気 ()

⑦

月 日 曜日 天気 ()

6. チャレンジした1週間に、家庭から出した「ア. 燃えるごみ」と「イ. 資源回収に出した資源物」について、それぞれの重さを教えてください。

ア. 燃えるごみ 重さ _____ kg
 ※重さがはかれないとき _____ 枚分

イ. 資源回収に出した資源物 重さ _____ kg

(注) 重さをはかれないときは、出した袋の数を書いてください。
 イには、それぞれの資源物の重さの合計を書いてください。期間中に資源回収がないときは、いま分けて
 いる資源物の重さを書いてください。

※チャレンジする前と比べて、重さ(量)が変わらなくても数字は気にしないでください。
 (チャレンジで何をしたか、どんな工夫ができたかが一番大切です。)

7. 「もったいないチャレンジ(4. チャレンジャーとして、1週間で挑戦したこと)」でチェックした数を教えてください。

A) ごみゼロチャレンジ (40項目中) _____ 項目

B) 温暖化防止チャレンジ (22項目中) _____ 項目

合 計 _____ 項目

☆ 「もったいないチャレンジ」、がんばったね!
 一番大変だったことや、印象に残っていることなど、どんなことでもいい
 ので、気がついたことや感じたことなど教えてください。

☆ お家の方の感想を、ここに書いてもらってください。
(お子さんの様子や声かけの工夫、アイデアや気づいた点など、どんなことでもかまいません。)



「もったいないチャレンジ」に協力くださったご家族のみなさん、
どうもありがとうございました。

☆ 「もったいないチャレンジ」の活躍・奮闘ぶりを記録した写真があったら、この下に貼ってください。(資料などもありましたら、別につけてください。)(注)別の用紙でもかまいません。ただし、模造紙(788×1091mm)1枚までの大きさでお願いします。

食品ロスについて

印刷用ページを表示する 2016年2月4日更新 / 循環型社会推進課

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。

日本では、年間約2,801万トン(平成24年度推計)の食品廃棄物等が出されていて、このうち、食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は年間642万トン(平成24年度推計)といわれています。これは、我が国の食用の魚介類の量(年間622万トン)に匹敵する数量です。

また、食品ロスの約半分は一般家庭からのもので、家庭における一人当たりの食品ロスを試算すると、1年間に24.6kgで、茶碗1杯分のごはんを150gと仮定すると、164杯分に相当します。

国では「食品ロス削減関係省庁等連絡会議」を構成する6府省庁(内閣府、消費者庁、文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省)が連携し、官民をあげて食品ロス削減国民運動を展開しています。

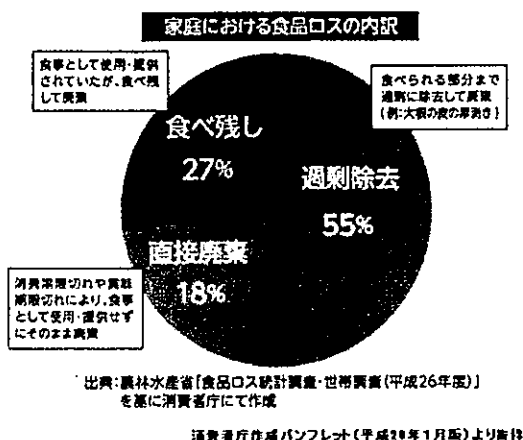
食品ロスを減らすため、「もったいない」気持ちを大切に、1人ひとりができることから始めましょう！

○家庭でできること

- ・「賞味期限」を正しく理解する。
- ・必要に応じて買い物をする。
- ・食材は無駄なく使う。
- ・調理で作り過ぎない。余ったら作りかえる。

[消費者庁ホームページ「食べもののムダをなくそうプロジェクト」](#)

* 野菜の皮や茎を活用した料理や余った料理をアレンジした料理などの「食材を無駄にしないレシピ」も紹介しています。



○ 食品産業では、食品廃棄物の発生自体を減らす「発生抑制」の取組が重要であり、平成24年4月に食品リサイクル法にもとづく「発生抑制の目標値」が設定されました。

農林水産省ホームページ「食品ロスの削減・食品廃棄物の発生抑制」

http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/index.html

○ 食品企業の製造工程で発生する規格外品などを引き取り、福祉施設等へ無料で提供する「フードバンク」と呼ばれる団体・活動があります。

フードバンクについて(農林水産省ホームページ)

http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/foodbank/index.html

県内の活動団体:「NPO法人フードバンク岡山」ホームページ

<http://fb-okayama.com/>

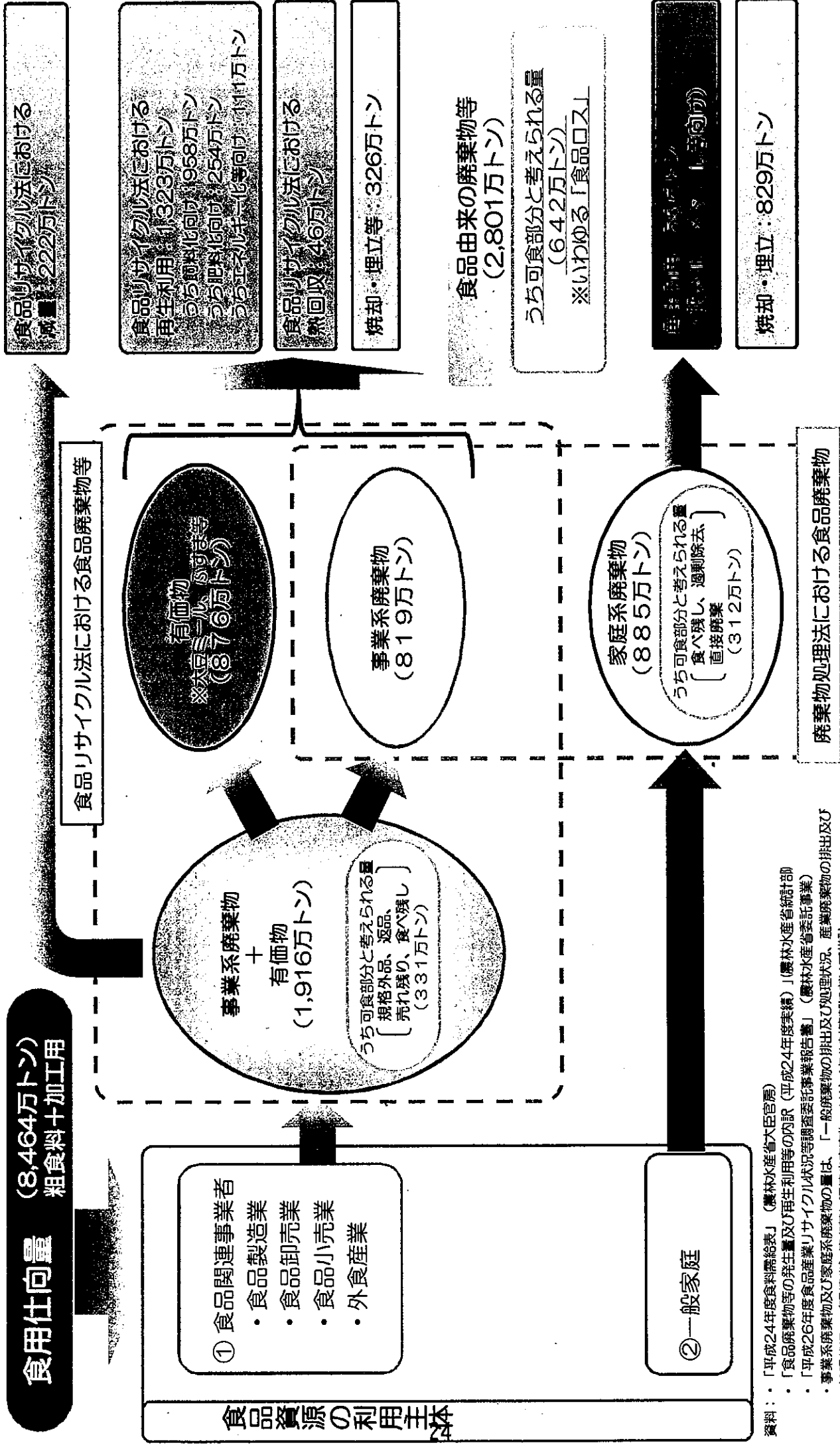
お問い合わせ

お問い合わせ課室

※このページに関するお問い合わせについては、循環型社会推進課までお願いします。

●食品廃棄物等の利用状況等（平成24年度推計）

＜概念図＞



資料：「平成24年度食料需給表」（農林水産省大臣官房）
 ・「食品廃棄物等の発生量及び再生利用等の内訳（平成24年度実績）」（農林水産省統計部）
 ・「平成26年度食品産業リサイクル状況等調査委託事業報告書」（農林水産省委託事業）
 ・事業系廃棄物及び家庭系廃棄物の量は、「一般廃棄物の排出及び処理状況、産業廃棄物の排出及び処理状況」（環境省）等を基に環境省廃棄物・リサイクル対策部において推計
 ・「平成26年度食品循環資源に関する実施状況調査等業務報告書」（東京都調査）
 ・事業系廃棄物の「食品リサイクル法における再生利用」のうち「エネルギー化等」とは、食品リサイクル法で定めるメタン、エタノール、炭化の過程を経て製造される燃料及び還元剤、油脂及び油脂製品の製造である。
 ・ラウンドの関係により合計と内訳の計が一致しないことがある。

あなたも一年でお茶椀164杯分の 食べものを無駄にしているかも?!

～食品ロス削減のために、できることから始めよう～

家庭の食事だけでも、一人当たりの食品ロス量を試算すれば、一年間で24.6キログラムに及び、お茶椀164杯分※のごはんに相当します（※茶椀1杯分のごはんを150グラムと仮定）
一人一人が「もったいない」を意識して、日頃の生活を見直すことが重要です。

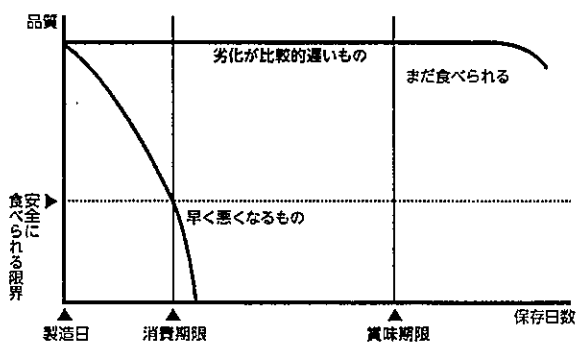
大切なのは、一人一人が「もったいない」を意識して行動すること

「賞味期限」を正しく理解する

食品の期限表示は、「賞味期限」と「消費期限」の2種類があります。「賞味期限」は、「おいしく食べることのできる期限」です。賞味期限を過ぎてもすぐに廃棄せず、自分で食べられるかどうかを判断することも大切です。



賞味期限と消費期限のイメージ



買い物は必要に応じて

必要な食品を、必要な時に、必要な量だけ購入しましょう。例えば、買い物に出掛ける前には、冷蔵庫の中をチェックしてみましょう!



調理で作り過ぎない/余ったら作り替える

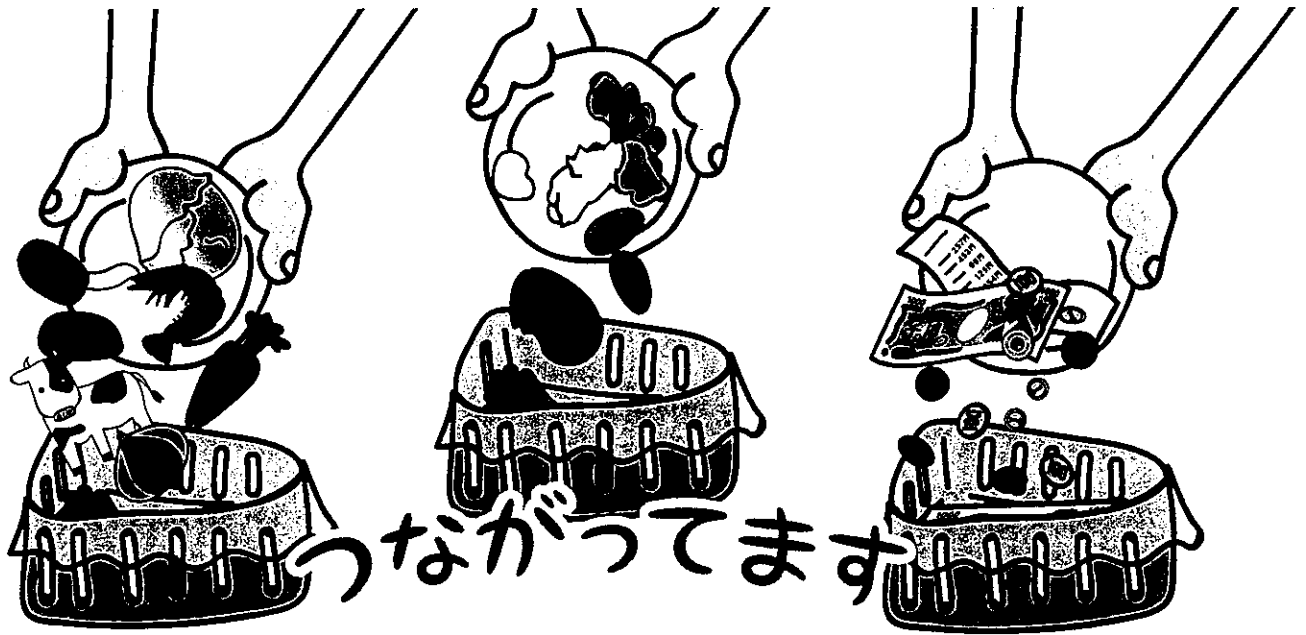
もし、食べ切れなかった場合は、他の料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。

詳しくは下記URLへ
料理レシピサイト
「クックパッド」内の
「消費者庁のキッチン(公式ページ)」



<http://cookpad.com/kitchen/10421939>

食品関連事業者も、過剰在庫や返品等によって発生する食品ロスの削減に向けて動き出しています。消費者の皆様も、食品ロスの削減に向けてご協力をお願いします。



食品ロスの現状

● 食品ロスとは？

日本では、年間2,801万トン※の食品廃棄物等が出されています。
 このうち、食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は、642万トン※と試算され、我が国の食用の魚介類の量(年間622万トン)にほぼ匹敵します。

※農林水産省及び環境省「平成24年度推計」



捨てられた手付かずの食品例 ~富山県提供~

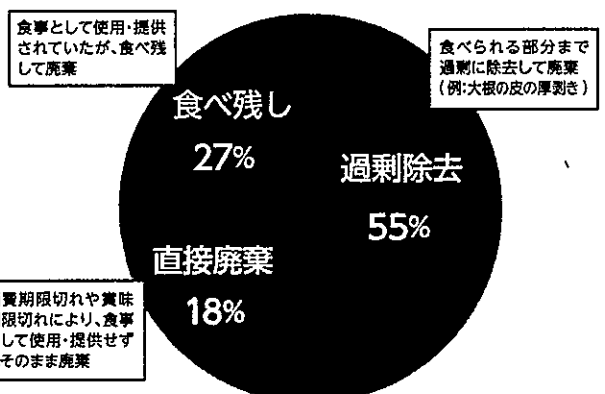
● 食品ロスの約半分は一般家庭から

642万トンの食品ロスのうち、312万トンは、一般家庭からのものです。
 家庭での一人当たりの食品ロス量を試算すれば、一年間で24.6キログラムに及び、茶碗164杯分※のごはんに相当します。

※茶碗1杯分のごはんを150グラムと仮定



家庭における食品ロスの内訳



出典：農林水産省「食品ロス統計調査・世帯調査(平成26年度)」を基に消費者庁にて作成

消費者庁では、食品ロスの削減に向けた情報発信を強化するため、「食べもののムダをなくそうプロジェクト」ページを開設しています。

食品ロス削減に取り組む地方公共団体や民間団体なども紹介しています。

http://www.caa.go.jp/adjustments/index_9.html

今日から実践! 食品ロス削減

家庭編

※ 食品ロスとは…まだ食べられるのに廃棄される食品のこと。

“食べ残し 皮のむき過ぎ 鮮度落ち” ~食品ロスの原因~
「必要な量だけ購入」して
「食べ切る」ことが削減のポイントです。

買い物

事前に冷蔵庫内などをチェック

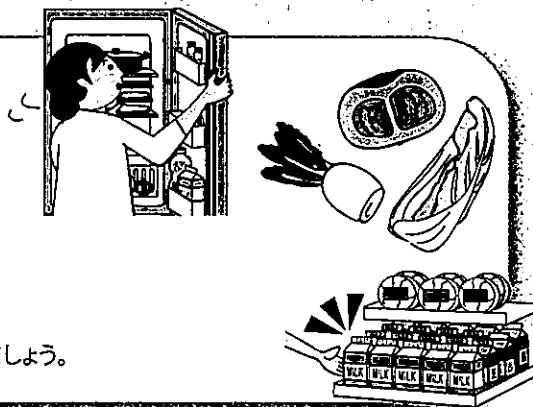
▶ メモ書きや携帯・スマホで撮影した画像が有効

必要な食材をこまめにゲット

▶ 食品ロスが多いのは野菜などの生鮮食品
▶ 必要以上に買った場合は、冷凍保存も活用する

手前に陳列されている食品をチョイス

▶ 家庭での利用予定に照らして消費期限を確認しましょう。



調理

残っている食材から使う

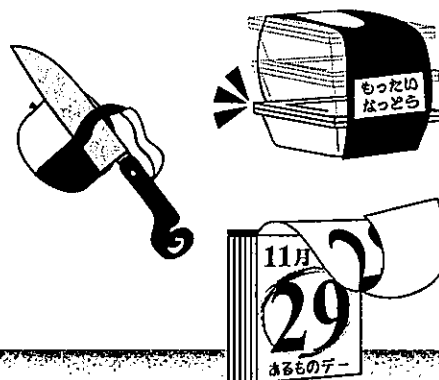
▶ 「いつか食べる」食品は食品ロス予備軍

野菜や果物の皮は厚むきしない

▶ 生ゴミは減って、栄養は増える

食材を上手に食べ切る

▶ 定期的に冷蔵庫や収納庫を整理する日を決める
(例: 毎月●日はあるものでお好み焼きデー)



もし、食べ切れなかった場合は、他の料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。詳しくは下記URLへ

URL: <http://cookpad.com/kitchen/10421939>

※クックパッド(<http://cookpad.com>)は、1998年3月にサービスを開始した日本最大の料理レシピ投稿・検索サイトです。
延べ月間利用者数:5,576万人(平成27年9月実績)、レシピ数:220万品超(平成28年1月時点)

事業者(製造、卸、小売)や地方公共団体も食品ロス削減に動き始めています。

地方公共団体 ▶ http://www.caa.go.jp/adjustments/index_11.html(消費者庁ウェブサイト)

事業者 ▶ http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/index.html(農林水産省ウェブサイト)

これらのアイデアを参考に、皆さんも自分にできることを考え、下の欄に書いてみましょう。

私の食品ロス削減チャレンジ 自由記載欄



今日から実践! 食品ロス削減

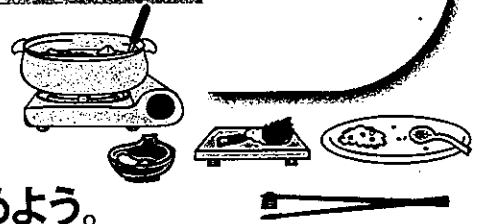
宴会編

※ 食品ロスとは…まだ食べられるのに廃棄される食品のこと。

宴会の食べ残し量は、ランチ・定食の5倍!

(平成21年度農林水産省「食品ロス統計調査」より)

食べ残しを減らすため、「食べ切りミッション」始めよう。



ミッション① 宴会前

参加者の好みや食べ切れる量をチェック

- ▶ 店やメニュー選びに活用する

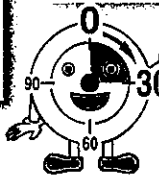
食べ切れる量のメニューをチョイス

- ▶ ハーフサイズ、少量コースなど、料理の量を選ぶ



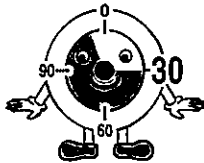
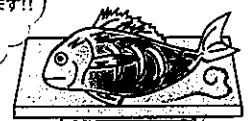
ミッション② 宴会中

コース料理提供時の例：キーワードは ^{さんずる}30・^{いちずる}10



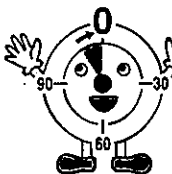
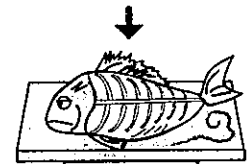
味わいタイム

- ▶ 乾杯後30分間は料理を楽しむ
- ▶ 料理はできたてを味わう



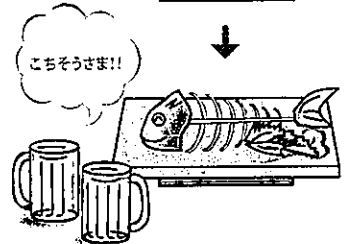
楽しみタイム

- ▶ 全員で親睦を深める
- ▶ 料理のことも忘れない



食べ切りタイム

- ▶ お開き前の10分間はもう一度料理を楽しむ
- ▶ 幹事は「食べ切り」を呼び掛ける
- ▶ 大皿料理の残りは小分けにして食べやすくする



ミッション③ お開き時

おいしい料理とお店に感謝した後、
食べ切った仲間とハイタッチ

ミッション
完了!



地球にもやさしい「食べ切りミッション」の実践をお願いします。

世界では、約9人に1人が栄養不足です。(FAO(世界食糧機関)の報告書(平成25年))

国内の食品ロスの年間発生量(642万トン)は、食用の魚介類の量(年間622万トン)にほぼ匹敵します。

(農林水産省及び環境省「平成24年度推計」)

マイボトル・マイカップキャンペーンについて

印刷用ページを表示する 2016年4月1日更新/循環型社会推進課

環境省では、国民の誰もが簡単に実践できるリユースの具体的な取組として、平成22年度から企業、大学、地方自治体等様々な主体の参加を得て、マイボトル・マイカップの普及促進のキャンペーンを行っています。

これは、オフィス・大学・学校・外出先で自分の水筒、タンブラー、ジョッキ、カップ、湯のみなどの飲料容器(マイボトル・マイカップ)を使う取組で、使い捨ての飲料容器を減らしたり、物を大切に長く使ったりすることで、ごみや環境負荷を減らしていくものです。

皆さんも、オフィスや大学・学校、外出先でマイボトル・マイカップを使ってみませんか？

マイボトル・マイカップが利用できるお店や参加企業、団体など詳しい情報は、次のキャンペーンサイトをご覧ください。

岡山県内でもキャンペーンに賛同しているお店があります！

- 1 [「マイボトル・マイカップキャンペーン」について](#)
- 2 [マイボトル・マイカップに飲料を提供するお店](#)

マイボトル・マイカップに飲料を提供するお店(岡山県内店舗 上記2より抜粋)

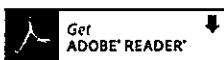
店 舗 名		取組内容
タリーズコーヒー	イオンモール岡山店、岡山駅前店、岡山市民病院店、フタバ図書MEGA岡山店、アリオ倉敷店、デンマーク・ザ・ロイヤルカフェテラス三井アウトレットパーク倉敷店	マイカップ・マイボトルを持参で、ドリンクを30円引きで提供しています。
スターバックスコーヒー	岡山一番街店、岡山大安寺店、岡山ロッツ店、イオンモール岡山店、岡山大学病院店、岡山シネマタウン岡南店、岡山けやき通り店、倉敷天満屋店、イオンモール倉敷店、倉敷中島店、三井アウトレットパーク倉敷店	マイカップやタンブラー等を持参で、ドリンクを20円引きで提供しています。
上島珈琲店	岡山大学病院店	マイカップやタンブラーを持参でドリンクを50円引きでご提供しています。

コンビニエンスストア実施分

		取組内容
ローソン	県内「マチカフェ」設置店舗	タンブラー等を持参で、ドリンクを10円引きで提供しています。

* 循環型社会推進課把握分を掲載しています。この他に、マイボトル、マイカップの利用に取り組んでいる店舗がありましたら、次の問い合わせ先にご連絡ください。

[マイボトル・マイカップキャンペーンパンフレット\(環境省作成\)](#)



Pdf形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe社が提供するAdobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。(無料)

お問い合わせ

お問い合わせ課室

※このページに関するお問い合わせについては、循環型社会推進課までお願いします。

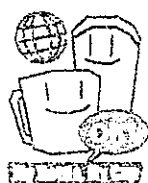
マイボトル・マイカップで
ごみを減らしましょう。

マイボトル・マイカップ キャンペーン

マイボトル・マイカップキャンペーンは、オフィス・学校・外出先等で自分の水筒、タンブラー、カップなどの飲料容器(マイボトル・マイカップ)を使う取組を促進することにより、環境負荷を減らしていくものです。

環境省では、誰もが簡単に実践できるリデュース※、リユース※の具体的な取組として、マイボトル・マイカップの普及促進キャンペーンを行っています。

※リデュース・・・ごみ発生、資源の消費をもとから減らすこと
※リユース・・・繰り返し使うこと



マイボトル・マイカップキャンペーンのロゴマークです。本マークは個人及び申請により承認を受けた団体(キャンペーンの参加、非参加を問いません)が使用可能です。なお、本マークは何らかのサービス、商品品質を保証するものではありません。

マイボトル・マイカップ キャンペーンとは

物を大事に使うことは心がけているし、マイバッグは持ち歩いているし・・・という方も多いかと思いますが、そこで、今回このキャンペーンで提案するのが、自宅に限らず、学校やオフィス、外出先などでも、自分の水筒、タンブラー、カップなどの飲料容器(マイボトル・マイカップ)を、そのときどきの状況に応じて使っていこうという取組です。

もちろん、エコに貢献できるだけなく、いつでも気軽に水分補給できる、お金の節約にもつながるといったメリットもあります。

マイボトル・
マイカップの
ある生活



マイボトル・マイカップの
ある生活

おまかせサービス
マイボトル・マイカップの飲料を
おまかせサービスを行っています。
ご利用の取組は、各店のマイ
ボトル・マイカップの取組
にご参加ください。

水分補給の大切さ
水分補給は、健康維持に
欠かせません。マイボトル・
マイカップで、いつでも
どこでも水分補給を
行い、健康維持のために
ご利用ください。

マイボトル・マイカップの
ある生活

マイボトル・マイカップの
ある生活

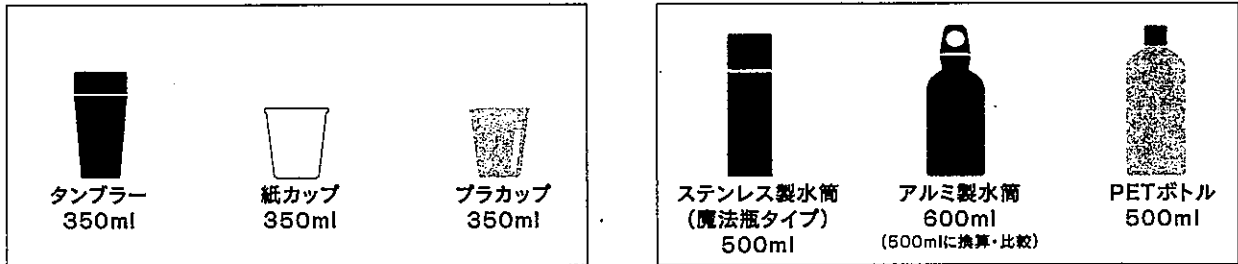
国内でのペットボトル(清涼飲料水用)需要量は年間約53万トン※(2012年)。

※PETボトルリサイクル推進協議会「PETボトルリサイクル年次報告書2013」

このように、大量のペットボトルが消費されています。

マイボトルを使うと、
どのくらい環境への影響が小さくなるか計算してみました!

比較対象とした容器



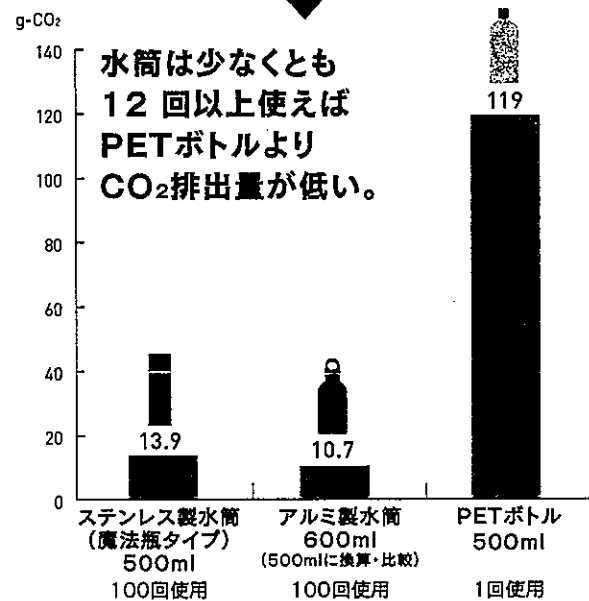
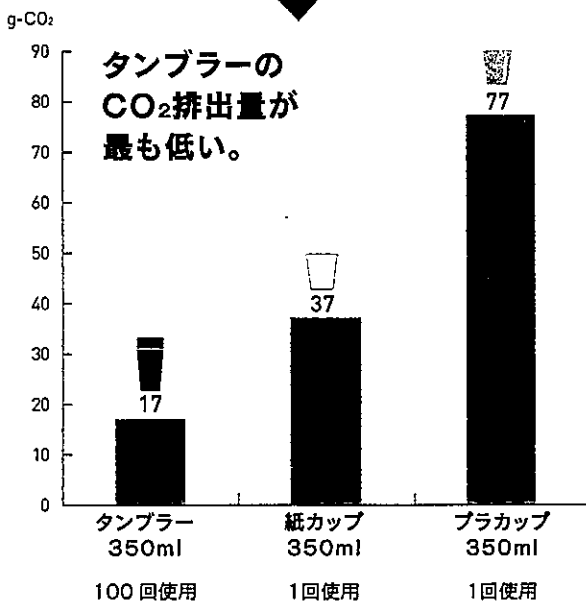
評価方法として、資源採取、容器製造、輸送、
洗浄、収集、処理・処分まで含めた
評価を行いました。

評価の前提条件

容器の種類	前提条件
タンブラー	・飲食店からの持ち帰り消費 ・タンブラーを100回使用した後、廃棄・焼却
紙カップ	・飲食店内での消費 ・ホット飲料用の容器として1回使用后、 廃棄・焼却
プラカップ	・飲食店内での消費 ・アイス飲料用の容器として1回使用后、 廃棄・焼却

容器の種類	前提条件
ステンレス製水筒	・100回使用・洗浄した後、金属部分を埋立、 プラスチック部分は焼却
アルミ製水筒	・100回使用・洗浄した後、金属部分を埋立、 プラスチック部分は焼却
PETボトル	・1回使用后、廃棄・リサイクル

評価結果



出典)環境省 リユース可能な飲料容器およびマイカップ・マイボトルの使用に係る環境負荷分析について(平成23年4月)

マイボトル・マイカップの取組は 広がっています

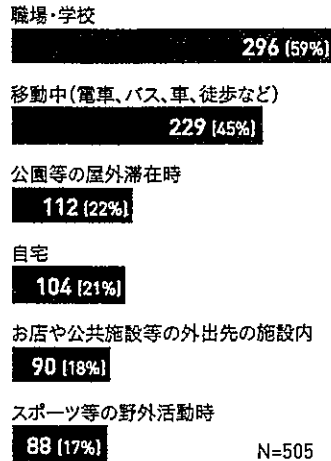
マイボトル・マイカップを使っている人は増えています!

マイボトルを
持っていますか?

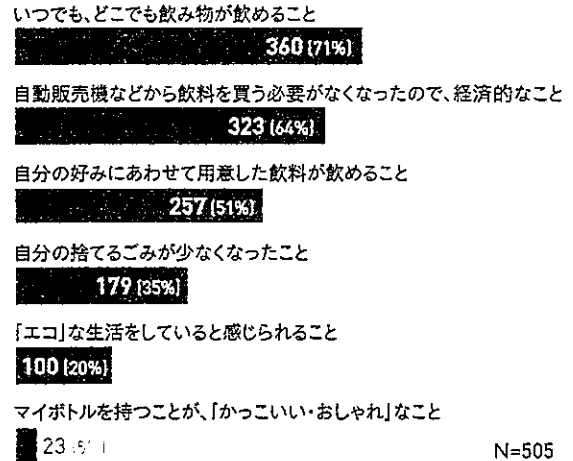


出典)環境省 平成25年度
マイボトル・マイカップの
普及促進のための啓発及び
調査業務報告書(平成26年3月)

マイボトルをどのような場所で
使っていますか?(複数回答)



マイボトルを使って「よかった」と思う点は?
(複数回答)



マイボトル・マイカップが使えるお店も
増えてきています

マイボトル・マイカップの取組を支援する環境も増えてきました。マイボトル・マイカップに飲料を提供するコーヒーショップ、水筒に注ぎやすい給水機を開発する企業などもでてきています。

お住まいの自治体の情報も
チェックしましょう!

最近では、マイボトル・マイカップの普及促進を行っている自治体も増えてきています。お得な情報もあるかもしれませんので、ぜひチェックしてみましょう!

マイボトル・マイカップキャンペーンに ご参加ください

今回のキャンペーンでは、マイボトル・マイカップが使いやすい社会づくりについての取組を応援しつつ、これらの取組についての情報などを提供し、個人の皆さんにもマイボトル・マイカップの利用を進めてもらうのが目的です。

皆さんも、オフィスや大学・学校、外出先で
マイボトル・マイカップを使いませんか。



マイボトル・マイカップキャンペーンに関するいろいろな情報はこちら

環境省マイボトル・マイカップキャンペーンホームページ

マイボトル・マイカップ 🔍

<http://www.re-style.env.go.jp/bknbr/mybottle/>

環境局からのお知らせ

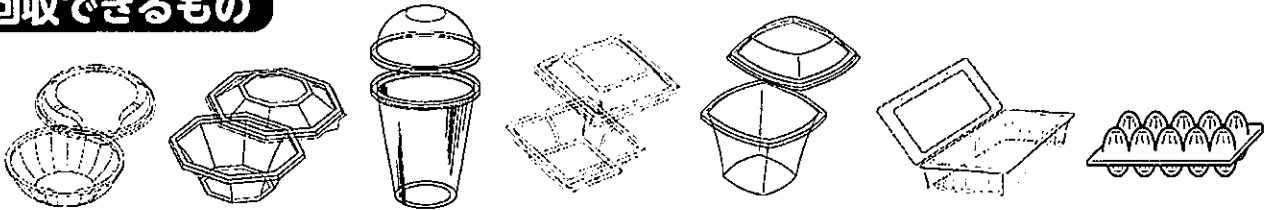
環境事業課 ☎086-803-1321

平成28年4月から資源化物の品目を拡大します

市では、持続可能な資源循環型社会の構築を目指して、市民の皆さんにごみの適正な分別の徹底や減量化の推進へのご協力をお願いしています。今年4月から、新たな資源化物として以下の品目を追加します。

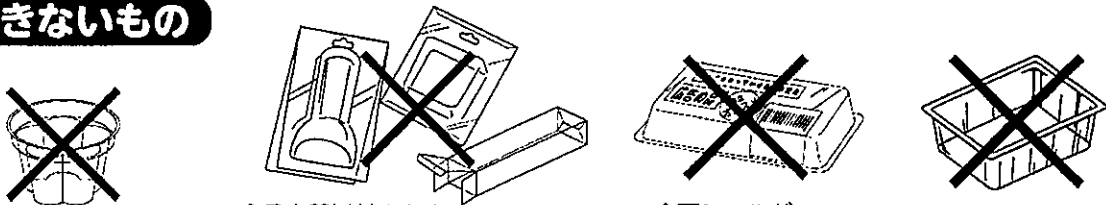
透明食品トレイの **拠点回収** を始めます

回収できるもの



※発泡トレイの入れもの(箱など)と一緒に入れてください。

回収できないもの



プリン、ゼリーなどの透明容器
印刷部分があるトレイは回収できません。

食品容器以外のもの
(例 電器製品のパッケージなど)

全面シールが貼ってあるトレイ

色付き透明食品トレイ

回収を実施する施設

市民の皆さんが利用する施設です。ルールを守って出してください。

施設名	市役所本庁舎	区役所・支所(*1)	公民館(*1)	岡山・北・南ふれあいセンター	西部資源回収所	当新田資源回収所	東部資源回収所
受入日時	開庁日 8:30~17:00	開庁日 8:30~17:00	開館日 9:00~17:00	開館日 9:00~17:00	月~金曜 日曜 8:00~16:00	月~金曜 8:00~11:30 12:30~15:30	月~金曜 8:00~15:00 日曜 10:00~15:00

*1 建部地域、瀬戸公民館は除く。*2 民間協力事業者への持ち込みもできます。詳しくは環境事業課にお問い合わせください。

回収の際のお願い

- 汚れがある場合は洗ってよく乾燥させてください。
- 回収を実施する施設について、詳しくはごみ減量・リサイクルガイド「ど〜すりゃ〜ええ?」13ページをご覧ください。

ボタン電池、充電式電池を **資源化物の日** に回収します

資源化物ステーションで月2回回収している「廃乾電池等」(灰色コンテナ)へ入れてください。

回収できるもの

+極と-極をテープなどで絶縁してください。



西部・当新田・東部資源回収所、民間協力事業者でも回収します。
自動車用バッテリー、大型バッテリーは出せません。

充電式電池

携帯電話
バッテリー

電子機器など
バッテリー

※建部地域は除く。※御津・灘崎・瀬戸地域は各支所にお問い合わせください。

平成27年度
岡山県マイバッグ持参率等アンケート調査
報告書

2016年3月

目次

I 調査の概要	
1. 調査の目的	2
2. アンケート調査実施店舗名・アンケート集計数・アンケート調査日	2
3. 調査方法	2
4. 調査実施機関	2
5. 注意事項	2
II 設問別の結果	
1. 年代	3
2. 性別	3
3. 居住地	4
4. 岡山県統一ノーレジ袋デー	5
5. マイバッグの所持	5
6. マイバッグ持参回数	6
7. マイバッグを持って行けない(行かない)時の理由	6
8. お店がレジ袋を有料にした場合	7
9. レジ袋有料店舗	7
10. マイバッグを持参する人を増やすには	8
III 調査票	10

I 調査の概要

1. 調査の目的

岡山県内のマイバッグの持参率等を把握し、レジ袋の削減に係る施策の基礎資料とする。

2. アンケート調査実施店舗名・アンケート集計数・アンケート調査日

調査実施店舗名	集計数	調査日
フレスタ津島店	200	1月29日
フレスタ新見店	200	2月3日
ニシナフードバスケット笠岡店	200	2月5日
天満屋ハピータウンリブ総社店	200	2月8日
ハピーマート勝央店	200	2月9日
ゆめタウン平島店	200	2月15日
チョッパーズ新福店	200	2月16日
業務用食品スーパー新倉敷店	200	2月17日
マルイノースランド店	200	2月19日
Aコープ真備店	200	2月22日
ハピッシュ山陽店	200	2月23日
マルイ勝山店	200	2月26日
ザ・ビッグ連島店	200	3月2日
パークス東山店	200	3月4日
マックスパリュ備前店	200	3月8日
合計	3,000	

3. 調査方法

岡山県内15店舗の店内にて、来店者に対するヒアリング及び回答者によるアンケート用紙への直接記入(無記名)。

4. 調査実施機関

株式会社 東京商工リサーチ 岡山支店

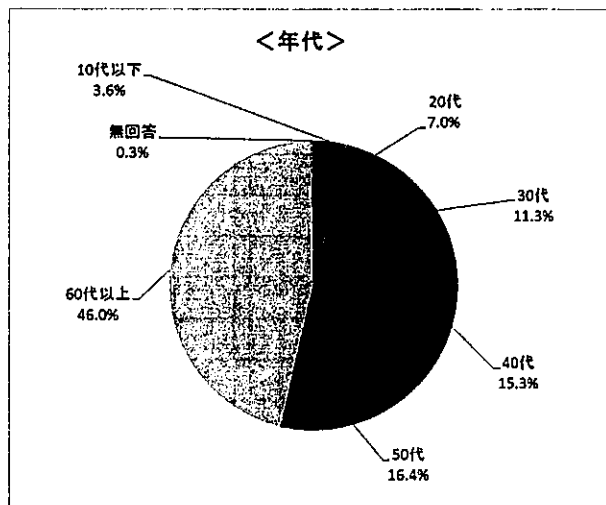
5. 注意事項

- ・アンケートにいずれか回答があったものは有効回答とする。
- ・「回答拒否」「記入なし」は「無回答」として処理している。
- ・「1つのみに○」の質問に複数回答があった場合は「無効」として処理している。
- ・アンケートQ(以下「Q」という。)5について持っていないと回答しQ6及び7に回答がある場合は「無効」とした。
- ・Q6はQ5で持っていると回答した件数で構成比を算出した。
- ・Q6の集計表の上段は件数、下段は回答件数の合計に対する割合(%)とする。
- ・Q7はQ6で0～9回と回答したものについて各項目を集計し、総件数で構成比を算出した。
- ・表中の構成比率は小数点第3位以下を四捨五入し小数点第2位表記とし、図(グラフ)の構成比率は小数点第2位を四捨五入し小数点第1位表記とするが、端数処理のため合計は100%にならない場合がある。

Ⅱ 設問別の結果

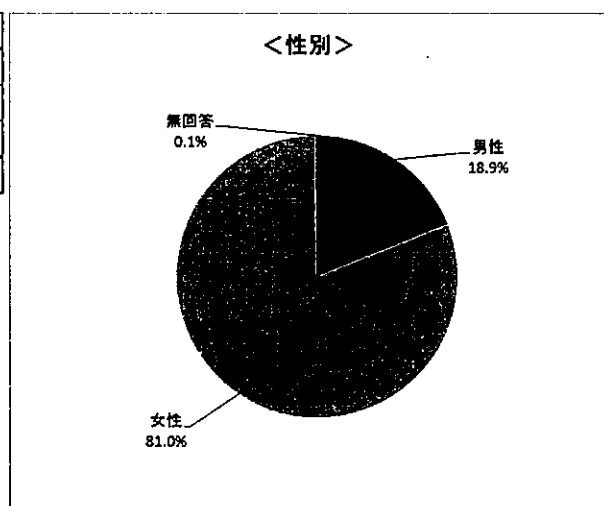
1. 年代

区分	件数	構成比
10代以下	108	3.60%
20代	211	7.03%
30代	340	11.33%
40代	458	15.27%
50代	493	16.43%
60代以上	1,381	46.03%
無回答	9	0.30%
合計	3,000	100.00%



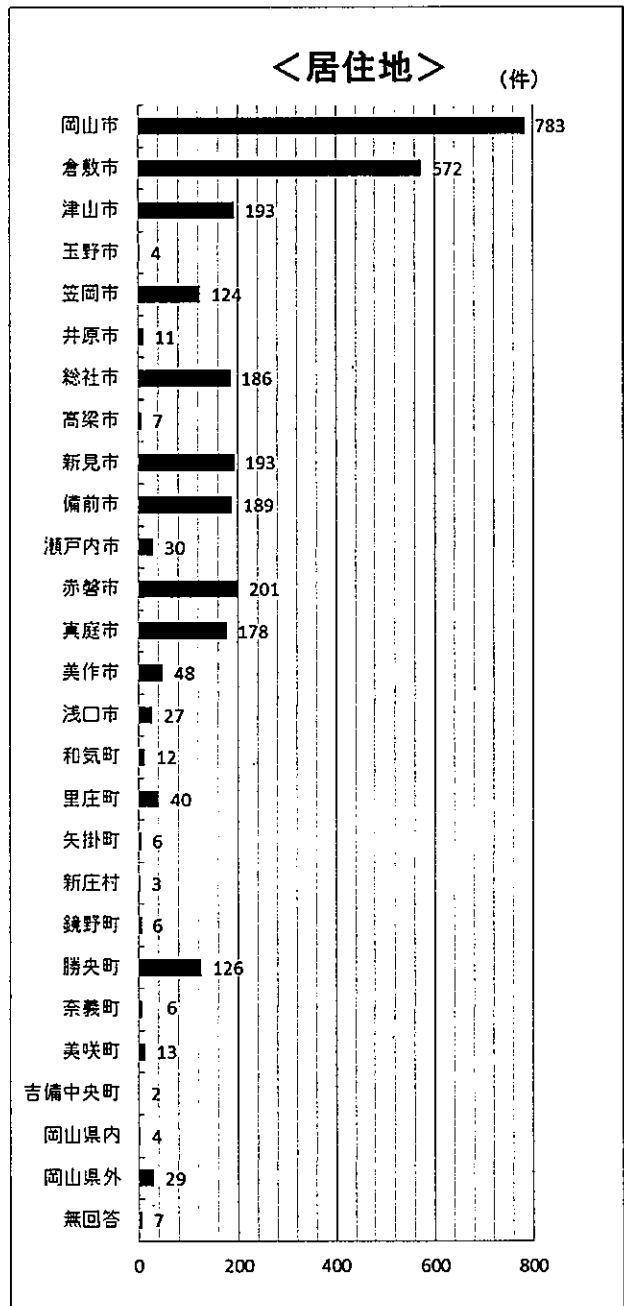
2. 性別

区分	件数	構成比
男性	567	18.90%
女性	2,431	81.03%
無回答	2	0.07%
合計	3,000	100.00%



3. 居住地

市町村名	件数	構成比
岡山市	783	26.10%
倉敷市	572	19.07%
津山市	193	6.43%
玉野市	4	0.13%
笠岡市	124	4.13%
井原市	11	0.37%
総社市	186	6.20%
高梁市	7	0.23%
新見市	193	6.43%
備前市	189	6.30%
瀬戸内市	30	1.00%
赤磐市	201	6.70%
真庭市	178	5.93%
美作市	48	1.60%
浅口市	27	0.90%
和気町	12	0.40%
早島町	0	0.00%
里庄町	40	1.33%
矢掛町	6	0.20%
新庄村	3	0.10%
鏡野町	6	0.20%
勝央町	126	4.20%
奈義町	6	0.20%
西粟倉村	0	0.00%
久米南町	0	0.00%
美咲町	13	0.43%
吉備中央町	2	0.07%
その他(岡山県内)	4	0.13%
その他(岡山県外)	29	0.97%
無回答	7	0.23%
合計	3,000	100.00%



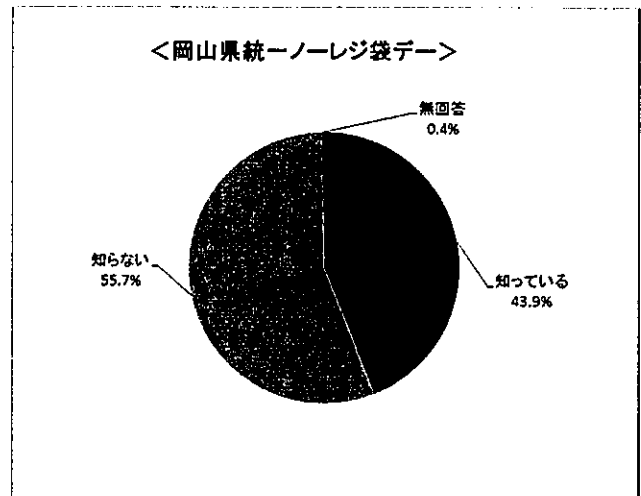
(その他岡山県内)
新見市外1、勝田郡1、久米郡2

(その他岡山県外)
大阪市、福山市各5件、広島県庄原市3件、西宮市2件、山口県柳井市2件、東京都、京都府舞鶴市、大阪府八尾市、兵庫県相生市・宝塚市・宍粟市・たつの市・佐用町、島根県出雲市、広島県広島市・呉市、香川県観音寺市各1件

4. 岡山県統一ノーレジ袋デー

Q あなたは、平成22年6月から始まった「岡山県統一ノーレジ袋デー(毎月10日)」のことを知っていますか？
(1つのみに○)

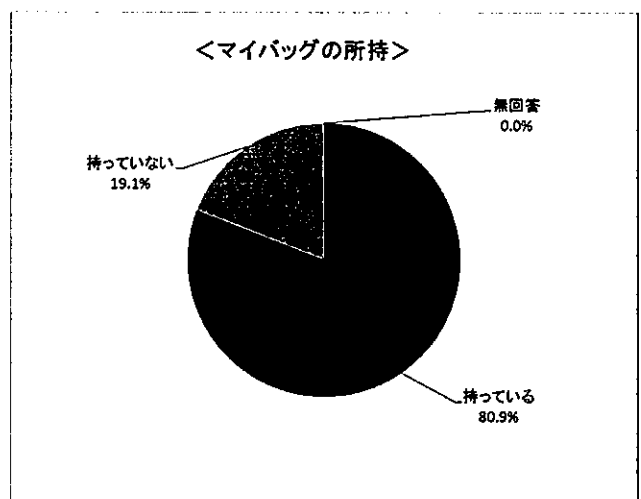
	件数	構成比
知っている	1,318	43.93%
知らない	1,670	55.67%
無回答	12	0.40%
合計	3,000	100.00%



5. マイバッグの所持

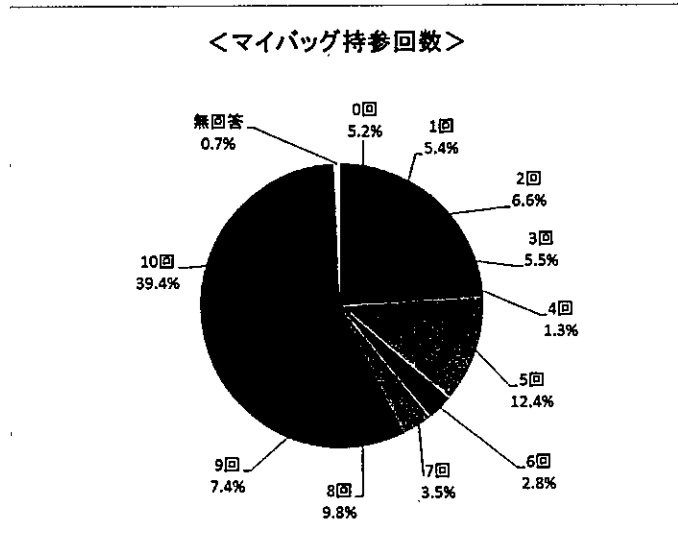
Q あなたは、買った商品を入れて持ち帰る袋(マイバッグ)やふるしきをお持ちですか？(1つのみに○)

	件数	構成比
持っている	2,427	80.90%
持っていない	572	19.07%
無回答	1	0.03%
合計	3,000	100.00%



6. マイバッグ持参回数

Q あなたは、買い物のときに、どのくらいの回数マイバッグを持ってお店に行きますか？
(買い物10回のうち、マイバッグを持っていく回数)



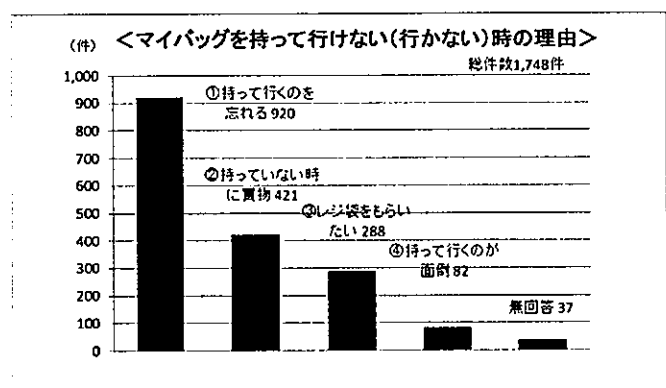
	0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	無回答	小計
件数	126	132	161	133	31	300	69	84	238	180	956	17	2,427
構成比	5.19%	5.44%	6.63%	5.48%	1.28%	12.36%	2.84%	3.46%	9.81%	7.42%	39.39%	0.70%	100.00%

* マイバッグ持参率(マイバッグ持参回数が10回のうち8回以上の人の割合) 45.8%
マイバッグを持っている人だけを分母とした場合の上記比率 56.6%

7. マイバッグを持って行けない(行かない)時の理由

Q マイバッグを持って行けない(行かない)時の理由は何ですか？(複数に○可)

	件数	総件数に対する割合
① 持って行くのを忘れる	920	52.63%
② 持っていない時に買物	421	24.08%
③ レジ袋をもらいたい	288	16.48%
④ 持って行くのが面倒	82	4.69%
無回答	37	2.12%
合計	1,748	100.00%



8. お店がレジ袋を有料にした場合

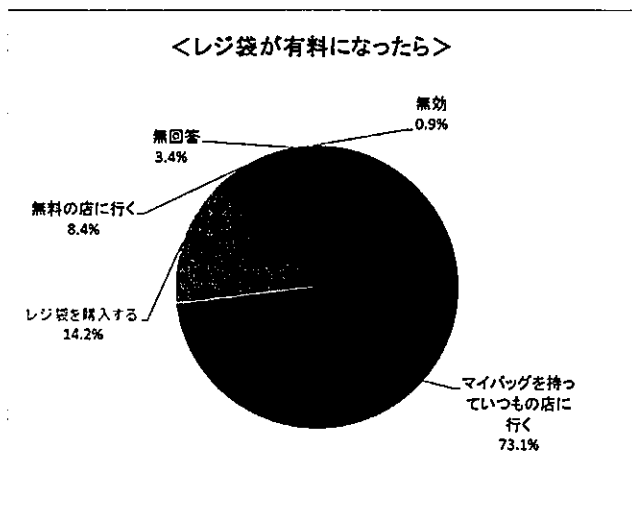
Q あなたは、いつも買い物に行くお店がレジ袋を有料にしたらどうしますか？(1つのみに○)

	件数	構成比
①マイバッグなどを持っていつもの店に行く	2,192	73.07%
②いつもの店に行きレジ袋を買う	425	14.17%
③レジ袋が無料の店に行く	252	8.40%
無回答	103	3.43%
無効(複数回答)	28	0.93%
合計	3,000	100.00%

*無効(複数回答)

①② 16件、①②③ 1件

①③ 6件、②③ 5件



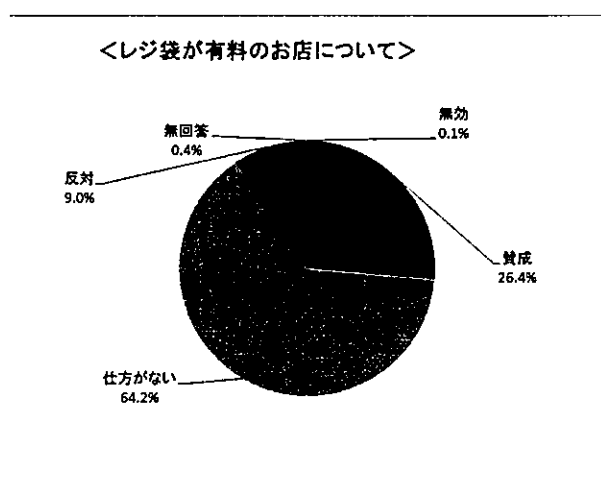
9. レジ袋有料店舗

Q すでにレジ袋を有料にしているお店がありますが、どう思いますか？(1つのみに○)

	件数	構成比
①賛成	791	26.37%
②仕方がない	1,925	64.17%
③反対	269	8.97%
無回答	13	0.43%
無効(複数回答)	2	0.07%
合計	3,000	100.00%

*無効(複数回答)

①②1件、②③1件



10. マイバッグを持参する人を増やすには

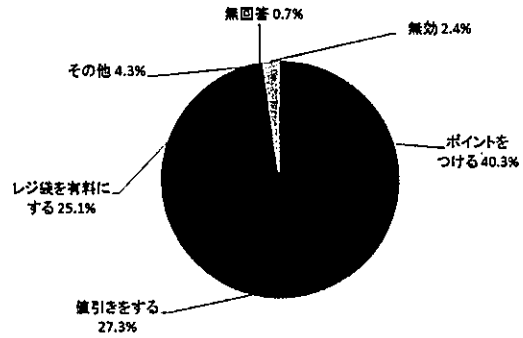
Q 買い物のときにマイバッグを持ってお店に行く人を増やすためには、どうすればよいと思いますか？
(1つのみに○)

	件数	構成比
①ポイントをつける	1,208	40.27%
②値引きをする	819	27.30%
③レジ袋を有料にする	753	25.10%
④その他	128	4.27%
無回答	21	0.70%
無効(複数回答)	71	2.37%
合計	3,000	100.00%

*無効(複数回答)

- ①② 34件、①②③ 12件、①③ 11件
- ①④ 3件、②③ 5件、③④ 4件
- ②④ 2件

<マイバッグを持参する人を増やすには>



④その他(主なもの)

- ・ わからない(16件)
- ・ 心がけ(4件)
- ・ どれもあてはまらない(3件)
- ・ レジ袋をださない(3件)
- ・ 自覚(3件)
- ・ 全店が有料にすればよいと思う(2件)
- ・ 自分で気をつけるしか方法がない(2件)
- ・ レジ袋をなくす(2件)
- ・ 持って来ない人は持って来ない(2件)
- ・ 本人の意識(2件)
- ・ とくてんの問題ではない
- ・ 増やさなくていいと思う
- ・ 買い物に行かんから
- ・ わからない、人それぞれ訳があると思います
- ・ ごみ袋を外から中身が見えないようにする
- ・ 個人の自覚にまつより他ない
- ・ 袋を置かない
- ・ マイバッグ提供する
- ・ みんながもちたくなるデザイン便利な物をつくればいい
- ・ 皆が気をつけるべき
- ・ もっていかない人はどうしても持って行かないと思う
- ・ アピール
- ・ 安い店なら行くと思う
- ・ マイバッグ運動をもっと声をかけ意識づける
- ・ なくす
- ・ レジ袋がもったいない
- ・ 啓発
- ・ 一度袋を配布する
- ・ 袋を絶対にくれないようにする
- ・ ゴミ袋が自治体によって有料無料の差がある、なぜか？
- ・ レジ袋をごみ袋にする、

- ・ もってる人がたくさんいたら自分も持つ
- ・ むりだと思ふ
- ・ ポイントじゃなくてゴミ袋(市指定)を渡す!!
- ・ こじんの考え方を考える
- ・ 好きではない(逆に万引きがあるかも)
- ・ 環境に関する教育
- ・ 増やす必要はなし
- ・ ポイントカード番号、又はカード所有者にはレンタルする
- ・ レジ袋はゴミ袋として利用している為、ゴミ袋を買う必要がなく節約になりムダではない(ゴミ袋は)
- ・ マイバッグ持ってきたら2円バック式は良いと思う
- ・ ない お店によって違う
- ・ マイバッグのチラシを広げる
- ・ 自分自身の意識を変えるしかない
- ・ 個人の問題なのでわかりません
- ・ 声掛け、チラシ
- ・ 反対
- ・ マイかごをつくる
- ・ ダンボール箱を利用
- ・ その人その人の思い様、ポイントが高い
- ・ 2円とか3円とかキャッシュバックしたらよい
- ・ 県のムダ使いが多い、もっと県民に還元してほしい
- ・ 個人の事だから
- ・ 現状の取り組みでは増えないと思う
- ・ ③の取り組みはすでにやっているので増えないのでは
- ・ 使ったレジ袋を持ち歩くようにする
- ・ 持って行きたくない
- ・ 持ちやすいマイバッグを作る
- ・ 買い物物の量が多く、小さい袋だと不便。たくさん入りちいさく折りたためるバッグがほしい
- ・ レジ袋は色々使い道があり必要
- ・ いつも持って行くから
- ・ レジかごバッグを店員さんに渡すとイヤな顔をされる。マイバッグと一緒にレジかごバッグも周知してもらいたい。
- ・ 呼びかけ
- ・ いつも行く店が決まっているわけではないとき、たまに行く店でも常に袋を持っていることを意識すれば。値引きがありがたい、ポイントが付く店に行くばかりとは限らないので
- ・ 忘れるのはしょうがない
- ・ 宣伝もついたらよい
- ・ もう少したくさんポイントほしい
- ・ 規則にする
- ・ ゴミを増やさないという心がけ
- ・ ポイントをつけポイントがたまったら(かっこいい)マイバッグがもらえるようにする
- ・ 各お店がマイバッグによって社会貢献しているなどPRすると、こちららもゴミを減らしたいという意識が出てくる。
- ・ レジ袋を持っていないと、万引きをしたと思われなかつと心配することがある
- ・ 学校で教える
- ・ 店が配る
- ・ 意識を変える

アンケート



- Q1 あなたはどの年代ですか？（1つのみに○）
①10代以下 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上
- Q2 あなたの性別を教えてください。（1つのみに○）
①男性 ②女性
- Q3 あなたのお住まいの市町村を教えてください。
_____ 市・町・村
- Q4 あなたは、平成22年6月から始まった「岡山県統一ノーレジ袋デー（毎月10日）」の
ことを知っていますか？（1つのみに○）
①知っている ②知らない
- Q5 あなたは、買った商品を入れて持ち帰る袋（マイバッグ）やふるしきをお持ちですか？
（1つのみに○）
①持っている（Q6へ） ②持っていない（Q8へ）
- Q6 あなたは、買い物のときに、どのくらいの回数マイバッグを持ってお店に行きますか？
（買い物10回のうち、マイバッグを持って行く回数）
10回のうち_____回くらい（0～9回→Q7へ、10回→Q8へ）
- Q7 マイバッグを持って行けない（行かない）時の理由は何ですか？（複数に○可）
① マイバッグを持って行くのを忘れる
② マイバッグを持っていない時に買い物に行く必要がある
③ レジ袋をもらいたい
④ マイバッグを持って行くのが面倒
- Q8 あなたは、いつも買い物に行くお店がレジ袋を有料にしたらどうしますか？
（1つのみに○）
① 買った商品を入れる袋（マイバッグ）などを持って、いつものお店に行く
② いつものお店に行き、お金を支払ってレジ袋を買う
③ レジ袋が無料のお店に行く
- Q9 すでにレジ袋を有料にしているお店がありますが、どう思いますか？（1つのみに○）
①賛成 ②仕方ない ③反対
- Q10 買い物のときにマイバッグを持ってお店に行く人を増やすためには、どうすればよい
と思いますか？（1つのみに○）
①ポイントをつける ②値引きをする ③レジ袋を有料にする
④その他（_____）

ご協力ありがとうございました。



岡山県・岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議